

桐生西ロータリークラブ週報



2018-19年度RIテーマ **バリー・ラシンRI会長**

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 正田恵一 幹事 浦野幸子 クラブ会報・雑誌担当 鳥島隆一
 公共イメージ委員長 加藤 努 委員 羽鳥 隆、金子福松(歴史編集・IT-CICO担当)、塚本 貢、唐澤雅弘

No. 2138

2018年11月2日発行

第2267例会 (2018・10・26) 報告

歓迎 国際ロータリー 第2840地区 宮内敦夫ガバナー公式訪問

例会開始前：ガバナーとクラブ役員との懇談会開催

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 来訪者紹介
4. 会長の時間
5. 幹事報告

6. 食 事
7. 委員会報告
8. 講 話 ガバナー 宮内敦夫君
9. 点 鐘

例会終了後：記念写真撮影&クラブ協議会開催



◆ピジター

RI第2840地区ガバナー(館林RC)	宮内 敦夫君
第2分区分Aガバナー補佐(桐生赤城RC)	瀬谷 源君
RI第2840地区幹事(館林RC)	小暮 雅丈君
副幹事(館林RC)	関口 昇君
大間々高校IAC 顧問教師	今井 徳子様
会 長	中嶋優衣さん
副会長	引田万結さん
会 長	堤 千依さん
桐生西RAC 会長	ガンズフ・オリギル君
幹事	バトサイハン・ドラムスレンさん
及び米山奨学生	グエン・ドゥック・ヒエウ君

◆会長の時間

1. 本日は宮内ガバナーの公式訪問です。例会前に宮内ガバナーとクラブ役員との懇談会を行いました。宮内ガバナーには熱心にご指導頂きましてありがとうございました。今後の活動に活かして行きたいと思っております。この後ガバナー講話も宜しくお願い致します。
2. 先週の栃尾RC歓迎夜間例会では、多くの皆様にご協力頂きましてたいへんありがとうございました。

また、翌日の親睦ゴルフでも野村ゴルフ部長さん始めゴルフ部員の皆様に協力して頂きまして、ありがとうございました。

3. 明日土曜日、ガバナー事務所で地区補助金委員会があり高森委員が出席されます。
 また、明後日の日曜日はRLIセミナーパートIIが前橋問屋センター会館で開催され新木会長エレクトと山形副幹事が出席します。
 高森委員、次年度会長幹事さん、よろしくお願致します。
4. 29日(月)午後7時からカフェダイニングemuで桐生4RC女子会が行われます。当クラブから8名の女性会員が参加します。皆さん楽しんで来て下さい。
5. 31日(水)午後6時から群大主催の留学生との懇談会が桐生キャンパス工学部会館で開催されます。
 桐生の4ロータリークラブもご招待頂きました。当クラブからは、私と浦野幹事、奉仕プロジェクト委員長の河内君、国際奉仕担当の青山君、ローターアクト担当の野村君、乾委員の6名で参加して参ります。
6. 12月7日が年次総会です。そのひと月前の11月2

日に理事候補者の指名を行います。本日から候補者の受付を開始しますので、立候補される方は事務局へお申し出下さい。詳しくは文書でもお知らせ致します。

◆幹事報告

浦野幹事

◇本日例会終了後、この会場にて宮内ガバナーを囲んで全員で記念写真撮影行います。撮影後1Fジャルダン(庭に面した部屋)に移動してクラブ協議会を開催します。出席対象者は、クラブ研修リーダー、理事役員、担当、入会3年未満の方です。その他にも出席出来る方は是非ご参加下さい。

◇ハイライトよねやまvol.223が配信されました。

◇下記のものが届いております。

- ・地区大会実行委員会より地区大会のお礼状とプログラム訂正及びお詫び状
- ・栃尾RCより御礼状とクラブ現況報告書
- ・米山梅吉記念館より100円募金のお礼状
- ・ライラ研修の当日資料
- ・第36回地区茶の湯研修会のご案内
- ・桐生市発明考案展入選者名簿

◇例会変更のお知らせ

桐生RC 11/12 桐生赤城RC 11/13、11/27

◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 10/15、10/22 桐生南RC 9/28、10/3・7

桐生赤城RC 9/28、10/16 栃尾RC 7/3~10/9

◆食事メニュー

1125キロカロリー

魚介のサラダ、一口ヒレカツ、ハヤシライス、香の物、ベジタブルスープ

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

早川会員

会員総数62名 (出席免除者11名の内11名出席の為)
出席率対象者62名、出席率対象者出席人数48名
欠席者14名(内前メイク5名) 出席率85.48%
前々例会修正出席率88.33% (最終欠席者7名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

奥村ニコニコBOX担当

公式訪問に伺いました ガバナー・宮内敦夫君
ガバナー公式訪問に伺いました ガバナー補佐・瀬谷源君
宮内敦夫ガバナーようこそいらっしゃいました

正田君、浦野君、家住君、藤本君、前原君、鳥嶋君、
阿左美君、佐々木君、小林(恵)君、山同君、霜村君、
金子君、高森君、唐澤君、奥村君、栗原君、井本君、
石戸君、星野君、近藤君、塚本君、横塚君、船戸君、
根本君、向田君、清水君、新木君、天沼君

栃尾RC訪問ではご協力ありがとうございました 浦野君
今日で満78才です 田崎君

隣国とは仲良くしたいものです 野田君

11月は生命保険のオリンピック月です 堀江君

◇ロータリー財団

井本R財団担当

宮内敦夫ガバナー大歓迎いたします

山同君、鳥嶋君、田崎君、藤本君、奥村君、唐澤君、
阿左美君、佐々木君、小林(恵)君、前原君、園田君、
金子君、高森君、栗原君、井本君、石戸君、星野君、
根本君、近藤君、塚本君、船戸君、横塚君、野田君、
江原君、向田君、清水君、新木君、天沼君

瀬谷ガバナー補佐、地区役員の皆様、本日は宜しくお願いします 正田君

クラブ協議会よろしくお願ひします 浦野君

米国の中間選挙が終わってくれないと 家住君

秋が深まってきました。体調管理万全に 堀江君

◆米山奨学

石戸米山奨学担当

宮内敦夫ガバナーご指導お願い致します

鳥嶋君、藤本君、奥村君、唐澤君、前原君、井本君、
阿左美君、佐々木君、小林(恵)君、星野君、根本君、
近藤君、塚本君、横塚君、江原君、向田君、清水君、
新木君、天沼君、浦野君

宮内ガバナー、地区幹事、副幹事の皆様、ようこそ 高森君

インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブ、米山奨学関係の皆様、本日は宜しくお願いします 正田君

米山月間に因んで 金子君

どうも株安が止まりませんね!! 家住君

家住さん天沼さん、いつもどうも... 田崎君

田崎さん、チハヤへのお心遣い有難うございます 石戸君

活動に少し慣れてきました 堀江君

久しぶりに例会に参加できました 野田君

リサイクル募金に協力ありがとうございます 船戸君



RI第2840地区

ガバナー

宮内敦夫君
(館林RC)

本日は地区の方針についてお話し致します。

先ず、今年度のRIテーマは『インスピレーションになろう』です。RI会長のバリー・ラシン氏は、医療関係に従事する米国でも著名な方です。出身はバハマでカリブ海に浮かぶ小さな島です。ラシン氏が海岸に立ってみると如何にも低く、このまま地球温暖化が進むと水没してしまうかもしれないと危惧されたそうです。そして、海岸に打ち寄せては引いて行く波をみていて、全世界に伝わって行く波動をイメージした今年度のテーマが思い浮かび、渦巻く波と、そのバックには朝陽を表したデザインが完成したそうです。

我々がインスピレーションになって、波が伝わる様に他の人に訴えるのです。このインスピレーションは新しい何かをやる気持ちを奮い起こさせることです。これをロータリーでは『Take Action』(行動を起こす)と言います。

地区には地区の長期計画があり、これも行動を起こさなければなりません。私はインスピレーションとして、先ずはクラブを元気にしましょう！そして社会に奉仕しましょう！その時に一致団結して奉仕活動の輪を回しましょう！と考へ、『クラブを元気に、世界に奉仕を、みんなで行こうロータリーの輪』(Energize our Clubs, and Serve the World, engaging Rotary with Society)というメッセージを發しました。私の思いが一番込められているのは最後の『engaging Rotary with Society』で、「ロータリーと社会をしっかりと噛み合わせて」という意味です。歯車をしっかりと噛み合わせる事を『engage gears』と言います。結婚指輪をengage ringと言います様に、『engage』には契約するとか約束するという意味が込められています。

ロータリー一人がロータリーの歯車と噛み合っているかどうかは疑問です。それが重要だと思います。

1905年にポール・ハリスが中心になって4名で、それぞれの事業所に行って話し合いを行いました。しかし一週間も経たない内に昼食が食べられない事に不都合を感じて、ホテルやレストランでやった方が良いのではないかとという事で、事務所まわりをやめてしまったそうです。ロータリーマークは馬車でぐるぐる相手の事務所を廻って歩くという意味で、最初は馬車の車輪をイメージして作られました。

その後、ロータリーは異業種の人達が集まって情報交換するだけでなく、社会奉仕をしなくては行けないのではないかと思ひ始めました。そしてロータリーマークは車輪から歯車に変わりました。真ん中に車軸がありしっかりと嵌っています。楔の切込みと6本のフォークがあ

ります。周りの歯は24個あります。

これは、ロータリーをこのマークで表しているのです。6大陸に35,000以上のクラブと、240位の地区があります。会員は約120万人います。これが世界に散らばっています。その人達が24時間、何らかの形で活動しているという意味です。24の歯は24時間を表しているそうです。

先程、ロータリーソング『奉仕の理想』を歌いましたが、少し不安になる歌詞があります。最後の「永久に榮えよ我らのロータリー♪」とあります。これはこれでその通りだと思いますが、我々の金バッジだけがきらきらと輝いている事を連想させます。これでは意味がありません。我々は輝かなくてもいいのです。世の中に我々が役立てば良いのです。忘れてはいけないのは、違う歯車と噛み合っているかどうかです。2つ3つと歯車が噛み合う様に、世の中は複雑です。我々の活動が噛み合せて、少しでも社会を動かさないと意味がありません。ただ空回りしているだけかもしれません。その様な不安がよぎる事があります。

ある人から「ロータリーって何ですか？」と尋ねられた時、簡単に答えられるでしょうか？「親睦と奉仕だ」と言っても伝わっているのでしょうか？

我々は、世界と如何に結び付き、関連付けるかが大切なのです。お互いに助け合って共に生きる『共生』が重要です。共存はお互いに存在するだけで、其処には奉仕は存在しません。

さて、奉仕活動を考えてみたいと思います。ロータリーでは『超我の奉仕』(Service Above Self)や『善意の奉仕』と言います。奉仕は「Service」、奉仕する人は「Servant」です。ロータリーには幾つもの奉仕があり五大奉仕(クラブ奉仕・社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)などという言葉があります。クラブ内で自分の役割を果たす『クラブ奉仕』、社会に対して奉仕活動をする『社会奉仕』、そして大切なのは『職業奉仕』です。自分の職業で社会と繋がり、そこで奉仕を行う事だと思います。

最近、ロータリーでは物やお金を寄付するだけではダメで、汗を流す奉仕をしなさいと、よく言われます。物やお金を上げる人は「Donor」です。労働をもって奉仕する事は大変な施しです。仏教でも布施といって人の為に尽くすことが最も大切だと云われています。また、『法施』といって教えてあげる事も大切なことです。これを組織化する『教育』です。学校教育も社会教育も全て含まれます。

桐生西クラブで行っている面接指導や就職支援講話も米山奨学金や交換留学生も、この教育の中に入ります。

そう考えますと、ロータリーは全ての事を行っている事になります。物品の寄付も、汗を流す活動も、教育的奉仕を行っているのです。

また、逆に考えますと、とりたてて珍しい事を行っている訳ではありません。みんながやっている事なのです。

ですから、その奉仕が相手によく伝わる事が大切なのだと思います。見返りを求めずに、相手が喜んでくれることが重要です。仮に感謝されなくても奉仕の機会を与えてくれたことに、こちらが感謝するのです。また、相手の必要なものに的確に応えられる事が大切だと思います。こちらの物差しで決めるのではなく、相手の立場にたって行うことを心掛けて下さい。

最後に、ロータリー活動において我々は「親睦と奉仕」を大切にします。これは最終的な奉仕活動ではありません。いつの間にか奉仕活動を通じて出来る『人間性・人格』が大切なのだと思います。ロータリーは自分で気が付かない内に人格が磨かれる場であると思います。

奉仕活動も親睦も、みんなで協力しあって進めて頂きたいと思います。

『ロータリーの思いやりの心』

「ロータリーの世界は自他共栄と善意であります。善意と言うものが無かったら、職業奉仕は単なる金儲けに過ぎず、社会奉仕も単なる施しとなり、国際奉仕も外交辞令に過ぎません」

これは、今は亡き当クラブの名誉会員であった前原勝樹先生が残された名言である。

なかなか核心に触れた言葉である。善意というものは何物にも優るものであり、思いやりのある善意は更に素晴らしいものである筈だ。「思いやり」という言葉は日本人だけでなく、世界中の人々が小さい時に養われている筈のものである。

子供の時から思いやりが充実しているならば、大人になって今更に思いやりでもなさそうであるが、現実には思いやりのないというよりは、思いやる事が少ない社会になっている。

そこで、ロータリーなる社会団体の価値がでてくるのであり、ロータリー運動の必要性がでて来たのであろう。

では、ロータリーの世界では、いつでも思いやりのある温かいクラブかと尋ねられると、確かに建前はそうであるが、100%の思いやりがあるとは限らない。思いやりを期待すれのではなく、また思いやり甘えていたのではロータリアンではなく、思いやりに対して報えるのがロータリアンなのかもしれない。

何れにしても、ロータリアンの行動は、先ず他人に対して思いやりを以てする事にあり、この思いやりの心こそ他人に対する「奉仕」であると言ったのが、初期のロータリーの活動的基盤を作ったアーサー・フレデリック・シェルドンである。



確かに、彼は思いやりこそ他人に対する奉仕であると言ったが、次の有名な標語においても、同じ考えを披露している。即ち、「奉仕に徹するものに最大の利益あり」という標語である。

確かに、奉仕とは私利私欲を捨てなければ、本当の奉仕とならないだろう。この辺になると非常に難解になってくるし、宗教に近くなる様な気がする。しかし、ロータリーは宗教ではない。その証拠には、職業奉仕というものがあり、自己の欲を認めているのである。

自分の欲と他人の欲とを調和させる人文哲学がロータリーの理念なのかもしれない。そこから初めて、奉仕という概念がロータリーに組み込まれたのである。一(書いている自分自身頭がいたい)

チャーターメンバー & パスト会長・星野幸男君 投稿

みやま地産(有)

代表取締役 井本 万里子

桐生市相生町2-732-2

TEL 0277-52-1661

社会福祉法人 希望の家療育センターきぼう

監査 乾 和 久

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

宮内敦夫ガバナー公式訪問の一日



11:10 宮内ガバナーご到着



宮内ガバナーをお迎えして記念写真



11:30～12:20 クラブ役員との懇談会、IA・RAも参加して



12:30 宮内ガバナー例会場へご入場 ビジター席にご着席いただく



13:00～ガバナー講話、ロータリーを解り易く語って頂き勉強になりました



13:40 宮内ガバナーを囲んで記念写真



14:00～
クラブ協議会



ガバナーに
総評を述べて
いただきました

スシル・グプタ氏が2020-21年度RI会長に



2020-21年度国際ロータリー会長に、スシル・グプタ氏（インド・デリーミッドウェストRC）が選出されました。

グプタ氏は、Asian Hotels (West) 社の会長 兼 代表取締役社長であり、ハイアット・リージェンシー・ムンバイおよび JW マリオット・エアロシティ・ニューデリーのオーナーです。インドのホテル・レストラン協会連盟 (Federation of Hotel and Restaurant Associations of India) の元会長、インド観光金融公社 (Board of Tourism Finance Corporation of India) の元理事であり、現在はインドの観光振興を目的とする観光業界とインド政府の官民パートナーシップ Experience India Society の会長、Himalayan Environment Trust の副会長、Operation Eyesight Universal (インド) の理事を務めています。

1977年にRC入会。以来、地区ガバナー、研修リーダー、リソースグループ顧問、数々のRI委員会の委員長、副委員長、委員を歴任しました。

水保全への貢献によりジャイプールのIIS大学より名誉理学博士号を授与されたほか、観光と社会福祉事業における功績が認められ、インド大統領より、社会市民に贈られる賞としてはインドで4番目に高いPadma Shri 賞を受賞しています。

ロータリー財団では、人道的・教育的プログラムへの支援が評価されて特別功労賞を受賞。ヴァニタ夫人と共に、R財団のメジャードナーおよびアーチ・クランフ・ソサエティのメンバーとなっています。

(Rotary ウェブサイトより)

桐生4RC女子会に参加

桐生4RC女子会が、10月29日(月)午後7時から、カフェダイニング emu で開催されました。

当日は当クラブから8名（佐々木綾子君・井本万里子君・新井みゆき君・浦野幸子君・田中都志子君・中里和子君・越塚ひとみ君・堀江絹子君）が参加しました。



他には、幹事クラブの桐生南RCさんから4名・桐生赤城RCさんから2名が参加して、3RCの14名で、とても楽しい時間を過ごされたそうです。



《次例会予告》

11月9日(金) ロータリー財団に因んで&新会員卓話
11月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い

11月はロータリー財団月間です
11月5～11日は世界インターアクト週間です